

# 体育科学習指導案

指導者

- 1 日時 平成 年 月 日 ( )
- 2 場所 横浜市立 小学校 体育館
- 3 学年・組 第5学年 組 名 (男子 名、女子 名)
- 4 単元名 表現運動「激しく〇〇！！SHINE for ALL！！」
- 5 本単元に関わる子どもの実現状況

運動の楽しさを 味わおうとする子ども	運動の学び方を 身に付けようとする子ども	運動の技能を 身に付けようとする子ども
<ul style="list-style-type: none"><li>• 友達と協力して運動に取り組むことができる。</li><li>• 自分の思いを表現することのできる子が多いが、中には難しい子もいる。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>• 友達の動きのよいところを、具体的に伝えることができるようになってきている。</li><li>• 器械運動では、友達からのアドバイスを取り入れ、よりよい動きにしようとする姿勢が見られた。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>• 運動会の演技では、ソーラン節の力強い感じを表すために、体を大きく使ったり、腰を低くしたりして踊ろうとしていた。</li><li>• 器械運動では、技のポイントを理解し、繰り返し練習に取り組んでいた。</li></ul>

## 6 単元について

### (1) 児童の実態

本学級の児童は、明るく、初めてのことに進んで挑戦してみたいという気持ちをもっている児童が多い。また、係活動でも、お笑い発表会やダンス発表会を開催しており、クラスを盛り上げよう、自分を表現しようと積極的に参加する児童が多い。4年生で行った「6年生を送る会」の出し物では、自分たちで考えたオリジナルのダンスを披露して卒業を祝った経験もある。

普段の学習においても、寛容な心で互いを認め合う雰囲気がある。しかし、理解が難しかったり、表現の仕方が分からなかったりして、自分から発言することが苦手な児童がおり、発言する児童には偏りがある。そのため、少人数のグループでの活動を多く取り入れ、自信をもって発言できるようにしてきた。

### (2) 単元設定の意図

学級目標「  
」には、いつもみんなが笑顔でチャレンジしようという思いが込められている。この学級目標を達成するためには子ども同士が互いに認め合い、安心して過ごすことのできる関係が大切である。本単元は、生活や自然などから変化や起伏のある動きを含む題材を選び、特徴をとらえて激しい感じや急変する感じを表す学習である。具体物から自由に想像を膨らませ、自分たちが表したい感じをのびのびと表現して欲しい。

本学級の運動に苦手意識がある子や思いを伝えることが難しい子たちが、表現運動を通して「体をたくさん使うと気持ちよい。」「友達と一緒に表現すると楽しい。」「自分の意見が伝わって嬉しい。」という体験をたくさんできるようにしたい。

### (3) テーマに迫るための手だて

資質・能力を育成するためには、児童の実態を把握し、実態に合った単元構成をしていくことが大切である。資質・能力の3つの柱から分析した児童の実態を踏まえ、自分の課題を把握でき主体的に取り組み、教え合い・学び合いを高め、そして考えを深められるように、以下の手立てを講じて資質・能力の育成を目指す。

#### ○題材の精選

#### ○資料

- ・題材のイメージをもたせることができるもの（映像・イメージバスケットなど）
- ・学習内容を明確にとらえられるもの（動きの揭示物・親切イメージカルタなど）

#### ○見合い

#### ○iPad の活用

- ・自分たちの動きを客観的に見る

#### ○言葉かけ

- ・題材のイメージをとらえやすくする
- ・動きに表しやすくする
- ・子どもたち同士が見合いに生かせるようにする

#### ○指導内容の明確化、毎時間ごとの指導内容の整理＝単元構成

さらに、「指導内容・評価規準・適切な言葉かけ」一覧表をもとに授業を行いながら、授業中の観察、学習カード、アンケートを活用して子どもの実態把握を行う。単元を通して指導内容が定着するよう、個に応じた指導を行っていきたい。



## 7 単元目標

### <知識及び技能>

○色々な題材からそれらの主な特徴を捉え、表したい感じやイメージをひと流れの動きで即興的に表現したり、グループで簡単なひとまとまりの動きにして表現したりできる。

### <思考力・判断力・表現力等>

○自己やグループの課題を見付け、その課題解決の仕方を考えたり、課題に応じた見合いや交流の仕方を選んだりしている。

### <学びに向かう力・人間性等>

○運動に積極的に取り組み、互いのよさを認め合い助け合って踊ったり、場の安全に気を配ったりしようとする。

8 単元計画（45分×5時間扱い）

はじめ		なか	まとめ
イメージをとらえよう。		表したい感じをとらえ、その感じをグループで強めて踊ろう。	表したい感じが強まるように「はじめーなかーおわり」を付けて踊ろう。
用具・施設など		学習資料（動きの資料・写真・映像） イメージカルタ 親切カルタ	イメージバスケット
学習過程	予想される学習活動と言葉かけ		教師の指導
はじめ（つかむ） ①	1 本時のめあてを知り、学習の見通しをもつ。		○子どもに学習内容を定着させるために、授業の導入時にめあてを確認し、1時間目と単元の流れを理解できるようにする。
	<div style="border: 2px solid black; padding: 10px;"> <p><b>「激しく〇〇！！SHINE for ALL！！」</b></p> <p><b>ペアで思いついたものをおどって楽しもう！</b></p> </div>		
	2 ほぐしをする。 ・大声ダッシュ ・ミラー 「友達の動きをよく見て動くよ！」 ・イメージ課題 ○隕石（ペア） 「速いスピードで隕石が飛んでくるよ！隕石が近づいて…」 「爆発だ！せーの、ドカーン！友達の動きをよく見ていいね。」 ・イメージカルタ（ペア）		<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>場所を広く使う</p> <p>友達と気持ちを合わせる</p> <p>ために、よく見て動く</p> <p><b>（同じ動き・反対の動き）</b></p> </div> <p>○周りの安全に気を付けながら運動することを伝える。</p>
	3 めあてを確認する。		○学習の流れを明確につかめるように、掲示物と合わせて、めあてを確認する。
	4 思いついたものの中からペアで2つ選び、即興的に踊る。 ○大波 ○花火 ○竜巻 ○隕石 ○火山 ○滝 など 「自分が表したい感じはどんな感じかな？」 「大声ダッシュでやっていたように、しっかり声を出せるといいね。」		○動きの工夫を具体的に確認できるような資料を提示する。 ○子どもたちのイメージを聞きながらペアで踊れるようにする。
	5 踊るー見合うー踊る。 「友達の動きを見ながら動いて火山の激しさを表せていたよ。」		○見合いの仕方・見合いの視点（同じ動き、反対の動き）を伝える。
6 学習を振り返り、次時の学習内容の確認、次時のめあてをもつ。		○動きを称賛し次時への意欲を高められるようにする。	

1 本時のめあてと学習の見通しをもつ。

○授業の導入時にめあてを確認、1時間の流れを理解できるようにする。

**「激しく〇〇！！SHINE for ALL！」**

**群の動きを取り入れて表したい感じが伝わるようにおどろう！**

2 ほぐしをする。

・まねっこ列車

「体じゃんけんをして勝った順に並ぶよ！」

・イメージ課題

○花火(3, 4人)

「群で一斉に打ち上がったり、順番に打ち上がったりすると、2人でやるより感じが強められるね。」

「離れているところからギュッと集まって…

順番に跳ぶよ！1番！2番！3番！4番！バーン！」

「ぎゅっと集まって一斉に遠くに広がって跳んでみよう！」

「何回も繰り返して跳んでみよう。」

「一斉に・集まる・離れる・順番に・ばらばらにといった群の動き(3, 4人)」

○まねっこ列車で番号を決め、次のイメージ課題につなげる。  
○群の動きを取り入れられるように言葉かけをする。

3 めあてを確認する。

「今日は2人じゃなくて、3人や4人で踊るよ！」

「人数が増えたからもっと激しさが表せるね。」

「グループで群の動きを入れて踊ろうね！」

○様々な群の動きをイメージできるように資料を準備する。

4 イメージしたものの表したい感じが伝わるように群の動きを取り入れて踊る。

○大波 ○花火 ○竜巻 ○隕石 ○火山 ○滝

「自分が表したい感じはどんな感じかな？」

「順番に跳んでいるのいいね。」

「集まったり離れたりして群の動きが取り入れられているね。」

○必要があれば自分たちの動きをiPadで確認する。

○群の動きを取り入れて表したい感じを強めて踊っているグループの動きを紹介し、全体化する。

5 踊るー見合うー踊る。

「どんな感じで、何になって踊るか伝えようね！」

「どこがよかったか詳しく教えてね。」

「一斉に跳ぶと火山が激しく爆発する感じが強まったね。」

○見合いの視点(群の動き)を伝える。

6 学習を振り返り、次時の学習内容の確認、次時のめあてをもつ。

○めあてを達成した子どもを称賛し次時への意欲につなげる。

<p>なか（楽しむ）③</p>	<p>1 本時のめあてと学習の見通しをもつ。</p>	<p>○授業の導入時にめあてを確認し、1時間の流れを理解できるようにする。</p>
<p><b>「激しく〇〇！！SHINE for ALL！」</b></p> <p><b>群の動きを取り入れて表したい感じが伝わるようにおどろう！</b></p>		
<p>2 ほぐしをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イメージ課題 <ul style="list-style-type: none"> <li>○花火</li> </ul> </li> </ul> <p>「今日は前より多い人数で踊るよ！」</p> <p>「前の人に続いて順番に打ち上げられよう！集まって一斉に跳ぶよ！」</p> <p>3 めあてを確認する。</p> <p>4 イメージしたものの表したい感じが伝わるように群の動きを取り入れて踊る。（2つ選ぶ）</p> <p>&lt;予想される活動例&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・だんだん広がる竜巻！！</li> <li>・ズドン！！いっせいに吹きあがる、火山！！</li> </ul> <p>「集まって小さくなっているところからどんどん離れて、大きくなっているね。」</p> <p>「大きな音とともに火山灰がいっせいに吹きあがっているね。」</p> <p>5 踊るー見合うー踊る。</p> <p>「一斉に跳んだら爆発の激しさが強まっていたね。」</p> <p>「人数が増えたから表したい感じがより伝わるようになったね。」</p> <p>6 学習を振り返り、次時のめあてをもつ。</p>	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>一斉に・集まる・離れる・順番にばらばらにといった群の動き（5，6人）</p> </div> <p>○必要があれば群のビデオで確認する。</p> <p>○群の動きを取り入れて表したい感じを強めて踊っているグループの動きを紹介し、全体化する。</p> <p>○必要があれば自分たちの動きをiPadで確認する。</p> <p>○見合いの視点（群の動き）を伝える。</p> <p>○次時への見通しがもてるように、学習内容の確認をする。</p>	

<p>なか（楽しむ）④ 本時</p>	<p>1 前時の学習の確認をし、グループで「なか」を踊る。</p> <p>2 本時のめあてと学習の見通しをもつ。</p>	<p>○前時の学習を思い出し、本時の学習に生かすためにグループで「なか」を踊る。</p> <p>○授業の導入時にめあてを確認し、1時間の流れを理解できるようにする。</p>
	<p><b>「激しく〇〇！！SHINE for ALL！！」</b></p> <p><b>「はじめーなかーおわり」を付けて表したい感じを強めておどろう！</b></p>	
<p>3 ほぐしをする。</p> <p>・イメージ課題</p> <p>○花火（ひと流れの動き）</p> <p>はじめを踊る（辺りは真っ暗で静か。少しずつ順番に打ち上げられていく）ーなかを踊る（花火が激しく打ち上がる感じ）ー終わりを踊る（花火が終わって、辺りが静かになる感じ）</p> <p>4 めあてを確認する。</p> <p>5 「はじめーなかーおわり」を付けて踊る。</p> <p>・竜巻グループ</p> <p>「辺りは静かでひっそりとしている。木々がかすかに揺れている。急に小さなつむじ風が吹き、ゴーという音とともにだんだん大きくなっていく。巨大な竜巻がいろいろなものを飲み込んでいく。終わりは、何事もなかったかのように静まりかえっている。」</p> <p>6 踊るー見合うー踊る。</p> <p>「静かなはじめーなかーおわりをつけたから、竜巻の激しい感じが強まったね。」</p> <p>7 学習を振り返り、次時のめあてをもつ。</p>	<p style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;"> <b>「はじめーなかーおわり」を付けて踊る</b> </p> <p>○「はじめーなかーおわり」を付けたひと流れの動きになるように言葉かけをする。</p> <p>○見るグループと踊るグループに分け、「はじめーなかーおわり」を視覚的に確認できるようにする。</p> <p>○表したい感じを強めて「はじめーなかーおわり」を付けて踊ることができるよう伝える。</p> <p>○表したい感じを強めて「はじめーなかーおわり」を付けて踊っているグループの動きを紹介し、全体化する。</p> <p>○次時への見通しがもてるように、学習内容の確認をする。</p>	

<p>1 本時のめあてと学習の見通しをもつ。</p>	<p>○授業の導入時にめあてを確認し、1時間の流れを理解できるようにする。</p>
<p><b>「激しく〇〇！！SHINE for ALL！！」</b></p> <p><b>「はじめーなかーおわり」を付けて表したい感じを強めておどろう！</b></p>	
<p>2 ほぐしをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分たちの題材を踊る。</li> </ul> <p>3 めあてを確認する。</p> <p>4 グループでイメージしたものの様子や場面がわかるように構成を工夫して踊り、簡単なひとまとまりの動きにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発表を意識して「はじめーなかーおわり」を付けて踊る。</li> </ul> <p>5 簡単な発表会をして見合う。</p> <p>「何のどんな感じで踊るか伝えよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発表を意識して「はじめーなかーおわり」を付けて踊る。</li> </ul> <p>6 学習を振り返り、学習のまとめをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の工夫や友達のよさを書く。</li> </ul>	<p style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;">             今までの学習を生かし、表したい感じを強めて踊る         </p> <p>○グループのよさや持ち味を称賛し、それを生かしてひとまとまりの動きにするよう言葉かけをする。</p> <p>○単元全体を振り返り、自分や友達のよさを認め、達成感や満足感をもって終われるようにする。</p>

## 9 学習の展開（4／5時間）

### 本時目標

グループで「激しく〇〇！！」の表したい感を強調できるように表したい感を中心に、「はじめーなかーおわり」を付けて踊ることができる。

### 指導内容と具体の評価規準

	学びに向かう力、人間性等	思考力、判断力	知識及び技能
指導内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○グループでよい動きやよい活動を見付け、認め合う。</li> <li>○よい動きや取り組みを認め合う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○グループのよさを知り、表したい動きの強め方を考えて伝え合っている。</li> <li>○「はじめーなかーおわり」の取り入れ方を工夫する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○表したい感を強めるために、グループで「はじめーなかーおわり」を付けて踊る。</li> </ul>
評価規準	<ul style="list-style-type: none"> <li>○友達の動きや活動のよいところを見付け、認め合おうとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○グループで「激しく〇〇する」で一番表したい感を強めるように動きの変化や「はじめーなかーおわり」の取り入れ方を工夫している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「激しく〇〇する」で表したい感じやイメージを強調するようにグループで「はじめーなかーおわり」を付けた簡単なひとまとまりの動きにして表現することができる。</li> </ul>

学習過程	予想される学習活動と言葉かけ	教師の指導
はじめ	1 前時の学習の確認をし、グループで「なか」を踊る。 2 本時のめあてと学習の見通しをもつ。	○前時の学習を思い出し、本時の学習に生かすためにグループで「なか」を踊る。
<b>「激しく〇〇！！SHINE for ALL！！」</b> <b>「はじめーなかーおわり」を付けて表したい感じを強めておどろう！</b>		
なか	「表したい感じを強めるために「はじめーなかーおわり」を付けて踊ろう。」 3 ほぐしをする。 ・イメージ課題 ○花火 はじめを踊る（辺りは真っ暗で静か。少しずつ順番に打ち上げられていく）ーなかを踊る（花火が激しく打ち上がる感じ）ー終わりを踊る（花火が終わって、辺りが静かになる感じ） 4 めあてを確認する。 5 「はじめーなかーおわり」を付けて踊る。 ・竜巻グループ 「辺りは静かでひっそりとしている。木々がかすかに揺れている。急に小さなつむじ風が吹き、ゴーという音とともにだんだん大きくなっていく。巨大な竜巻がいろいろなものを飲み込んでいく。終わりは、何事もなかったかのように静まりかえっている。」	○授業の導入時にめあてを確認し、学習の見通しをもつことができるようにする。 「はじめーなかーおわり」を付けて踊る。 ○心と体を解放し、のびのびと学習に取り組めるようにする。 ○見るグループと踊るグループに分け、「はじめーなかーおわり」を視覚的に確認できるようにする。 ○ほぐしで学習した内容を想起できるように言葉かけする。 ○表したい感じを強めて「はじめーなかーおわり」を付けて踊ることができるよう伝える。 ○iPad を使って自分たちの動きを振り返る。 ○表したい感じを強めて「はじめーなかーおわり」を付けて踊っているグループの動きを紹介し、全体化する。
まとめ	6 踊るー見合うー踊る。 「静かなはじめーなかーおわりをつけたから、竜巻の激しい感じが強まったね。」 7 学習を振り返り、次時のめあてをもつ。	○見合いの視点やキーワードになる言葉を伝え、よさやアドバイスをしやすいようにする。 ○互いの動きを認め合えるようにする。 ○次時の学習への意欲が高まるようにする。

10 学習カード

<b>はげしく○○!! SHINE for ALL!!</b> <small>名前</small>					
学習した日	① 月 日( )	② 月 日( )	③ 月 日( )	④ 月 日( )	⑤ 月 日( )
学習のめあて	ペアで思い思いのものを動かして楽しもう!	群の動きを取り入れて楽しい感じが伝わるようにしよう!	群の動きを取り入れて楽しい感じが伝わるようにしよう!	「はじめ-なか-おわり」をつけて楽しい感じを強めてみよう!	「はじめ-なか-おわり」をつけて楽しい感じを強めてみよう!
やること	場所を広く使う・友達と気持ちを合わせる(同じ動き・反対の動き)	群の動き(集まる・はなれる・一言に順番に・ばらばらに)	群の動き(集まる・はなれる・一言に順番に・ばらばらに)	「はじめ-なか-おわり」をつける	「はじめ-なか-おわり」をつける
学習の総括 △△する○○ 例: ドカーンと んんんする 火山 自分の動きのイメージ どんな様子? どんな音? どんな動き?	例: 「はげしくドカーン」と らん火する火山 マグマや石が下から上に熱しく あちこち飛び回る。 ドドドドカーン! ポコポコ!				
学習のふりかえり	楽しかったのを、ペアで気持ちをあわせて楽しくおどる事ができた。	楽しかったのを、グループで気持ちをあわせて楽しくおどる事ができた。	楽しかったのを、グループで気持ちをあわせて楽しくおどる事ができた。	楽しかったのを、グループで気持ちをあわせて楽しくおどる事ができた。	楽しかったのを、グループで気持ちをあわせて楽しくおどる事ができた。
	やっていたい動きを思い出せる事ができた。	群の動きを取り入れて順番にすることができた。	群の動きを取り入れて順番にすることができた。	楽しかったのを、グループで気持ちをあわせて楽しくおどる事ができた。	楽しかったのを、グループで気持ちをあわせて楽しくおどる事ができた。
	友達の良い動きを思い出せる事ができた。	自分や友達の良いところを褒めつける事ができた。	自分や友達の良いところを褒めつける事ができた。	自分や友達の良いところを褒めつける事ができた。	自分や友達の良いところを褒めつける事ができた。
	よくできた姿でできたころの少し△	よくできた姿でできたころの少し△	よくできた姿でできたころの少し△	よくできた姿でできたころの少し△	よくできた姿でできたころの少し△
友達からの言葉のプレゼント					
今日のがんばり!! 「ここががんばったよ。」 「ここが楽しかったよ。」					
先生から					

# はげしく〇〇!! SHINE for ALL!!

名前 \_\_\_\_\_

学習した日	① 月 日( )	② 月 日( )	③ 月 日( )	④ 月 日( )	⑤ 月 日( )
学習のめあて	ペアで思いついたものをおどって楽しもう!	群の動きを取り入れて表したい感じが伝わるようにおどろう!	群の動きを取り入れて表したい感じが伝わるようにおどろう!	「はじめ-なか-おわり」を付けて表したい感じを強めておどろう!	「はじめ-なか-おわり」を付けて表したい感じを強めておどろう!
やること	場所を広く使う・友達と気持ちを合わせる(同じ動き・反対の動き)	群の動き(集まる・はなれる・一斉に・順番に・ばらばらに)	群の動き(集まる・はなれる・一斉に・順番に・ばらばらに)	「はじめ-なか-おわり」をつける	「はじめ-なか-おわり」をつける
学習の題名 △△する〇〇 例: ドカーンと ぶん火する火山 自分の動きのイメージ どんな様子? どんな音? どんな動き?	例: 「はげしくドカーン!と ぶん火する火山」 マグマや石が下から上に激しく あちこちに飛び散る。 ドドドドカーン! ポコポコ!				
学習のふいかえり	表したいものを、ペアで気持ちをあわせて楽しくおどることができた。 やってみたい動きを見つけることができた。 友達のよい動きを見つけることができた。 よくできた◎できた○もう少し△	表したいものを、グループで気持ちをあわせて楽しくおどることができた。 群の動きを取り入れて踊ることができた。 自分や友達のよいところを見つけることができた。 よくできた◎できた○もう少し△	表したいものを、グループで気持ちをあわせて楽しくおどることができた。 群の動きを取り入れて踊ることができた。 自分や友達のよいところを見つけることができた。 よくできた◎できた○もう少し△	表したいものを、グループで気持ちをあわせて楽しくおどることができた。 表したい感じを強めるために「はじめ-なか-おわり」をつけて踊ることができた。 自分や友達のよいところを見つけることができた。 よくできた◎できた○もう少し△	表したいものを、グループで気持ちをあわせて楽しくおどることができた。 表したい感じを強めるために「はじめ-なか-おわり」をつけて踊ることができた。 自分や友達のよいところを見つけることができた。 よくできた◎できた○もう少し△
友達からの言葉のプレゼント					
今日のがんばり!! 「ここをがんばったよ。」 「ここが楽しかったよ。」					
先生から					

# スタアぐみ★○○たんけん！！

名前 \_\_\_\_\_

学習の時間	月 日( )	月 日( )	月 日( )	月 日( )	月 日( )
学習の題名	体全体をつかっておどろう！				
自分の動きのイメージ ○○になって、 △△をする！  どんなかんじかな？ どんな音がするかな？ 絵や文でかいてみよう！	学習のしかたを知ろう！				
学習のふりかえり	楽しくできた。 ◎ ○ △	楽しくできた。 ◎ ○ △	友達と楽しくできた。 ◎ ○ △	友達と楽しくできた。 ◎ ○ △	友達と楽しくできた。 ◎ ○ △
	体全体をつかって動けた。 ◎ ○ △	体全体をつかって動けた。 ◎ ○ △	体全体をつかって動けた。 ◎ ○ △	体全体をつかって動けた。 ◎ ○ △	体全体をつかって動けた。 ◎ ○ △
	めあてを達成することができた。 ◎ ○ △	めあてを達成することができた。 ◎ ○ △	めあてを達成し、次のめあてがもてた。 ◎ ○ △	めあてを達成し、次のめあてがもてた。 ◎ ○ △	めあてを達成し、次のめあてがもてた。 ◎ ○ △
	友達のよい動きを見つけることができた。 ◎ ○ △	友達のよい動きを見つけ伝えることができた。 ◎ ○ △	友達のよい動きを見つけ伝えることができた。 ◎ ○ △	友達のよい動きを見つけ伝えることができた。 ◎ ○ △	友達のよい動きを見つけ伝えることができた。 ◎ ○ △
友達からの言葉のプレゼント	----- ----- -----				
友達のよい動き	----- ----- -----				
今日のがんばり！！  「ここをがんばったよ。」 「ここが楽しかったよ。」	----- ----- ----- -----				
先生から					

## はじめ

	学びに向かう力、人間性等	思考力、判断力、表現力等	知識及び技能
指導内容	〇進んで運動に取り組む。	〇表したい題材を選び、イメージしたものの表したい動きや感じを見つけ、伝え合う。	〇題材を選択し、イメージしたものの様子や、やってみたい動き表したい感じをとらえて踊る。
評価規準	〇「激しく〇〇する」で、自分がイメージしたものの表してみたい動きや感じを進んで見つけている。	〇表したい題材を選び、自分がイメージしたものの表してみたい動きや感じを考え、伝えている。	〇「激しく〇〇する」から思いついた題材で、自分がイメージしたものの様子や場面をとらえ、友達と気持ちを合わせて表したい動きや感じを即興的に表現することができる。

## なか

	学びに向かう力、人間性等	思考力、判断力	知識及び技能
指導内容	〇動きや考えのよさを認め合う。	〇群の動きを取り入れるよさが分かり、自分たちの動きに取り入れる。	〇表したい感じを強めるために、グループで群の動きを取り入れて踊る。
評価規準	〇友達の動きや考えのよいところを見つけ、認め合おうとする。	〇グループで「激しく〇〇する」の表したい感じを強めるために群の動きの取り入れ方を工夫している。	〇グループで「激しく〇〇する」での表したい感じが強まるように、群の動きを取り入れて表現することができる。

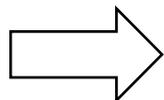
## まとめ

	学びに向かう力、人間性等	思考力、判断力	知識及び技能
指導内容	〇グループでよい動きやよい活動を見付け、認め合う。 〇よい動きや取り組みを認め合う。	〇グループのよさを知り、表したい動きの強め方を考えて伝え合っている。 〇「はじめーなかーおわり」の取り入れ方を工夫する。	〇表したい感じを強めるために、グループで「はじめーなかーおわり」を付けて踊る。
評価規準	〇友達の動きや活動のよいところを見つけ、認め合おうとする。	〇グループで「激しく〇〇する」で一番表したい感じを強めるように動きの変化や「はじめーなかーおわり」の取り入れ方を工夫している。	〇「激しく〇〇する」で表したい感じやイメージを強調するようにグループで「はじめーなかーおわり」を付けた簡単なひとまとまりの動きにして表現することができる。

## 【題材一覧表】

# 5年 激しく〇〇する～

経験させたい動き



- ・題材の変化や起伏の特徴をとらえて、素早く走る、急に止まる、回る、ねじる、跳ぶ、転がるなどの動きを組み合わせたり繰り返したりして、激しい感じや急変する感じをひと流れの動きで即興的に踊ること。
- ・集まる（固まる）・離れる、合わせて動く・自由に動くなど、表したいイメージにふさわしい簡単な群の動きで即興的に踊ること。
- ・表したいイメージを「はじめ—なか—おわり」を付けた簡単なひとまとまりの群の動きにして、友達と感じを込めて通して踊ること。

	題材	どんな感じ	動き	音	言葉かけ
①	花火 (例) ・打ち上げ花火 ・線香花火 ・ナイアガラの滝 ・水中花火	<ul style="list-style-type: none"> <li>・勢いよくはじける感じ</li> <li>・キラキラ光る感じ</li> <li>・流れ落ちる感じ</li> <li>・扇形に広がる感じ</li> </ul>	小さく 大きく 低く 高く 跳ぶ 跳ねる 大きくはじける	シュルルル パーン ヒュ～ドカーン ピカピカ キラキラ パチパチ バチバチ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・導火線に火がついたよ 高～く上がってドッカーン!</li> <li>・線香花火に火が付いたよ パチパチ だんだん大きくバチバチ 小さくなってポタン</li> <li>・順番にドカーン 一斉にドッカーン!</li> </ul>
②	大波	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大きくかぶさるような感じ</li> <li>・激しく岩にぶつかりはじけ散る感じ</li> <li>・水しぶきが飛び散る感じ</li> <li>・グルグル回る感じ</li> </ul>	引く 押す 跳ぶ はじける 回る	ザザー バシャバシャ ザザザザ・・・ バシャーン ザブーン ドドドド・・・	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゆっくり波が引くよ～ ザザー ザブーン</li> <li>・だんだん波が高くなっていくよ ザブーン</li> <li>・波が岩にぶつかって水しぶきが飛び散るよ</li> <li>・波にもまれてグルグル回るよ</li> </ul>

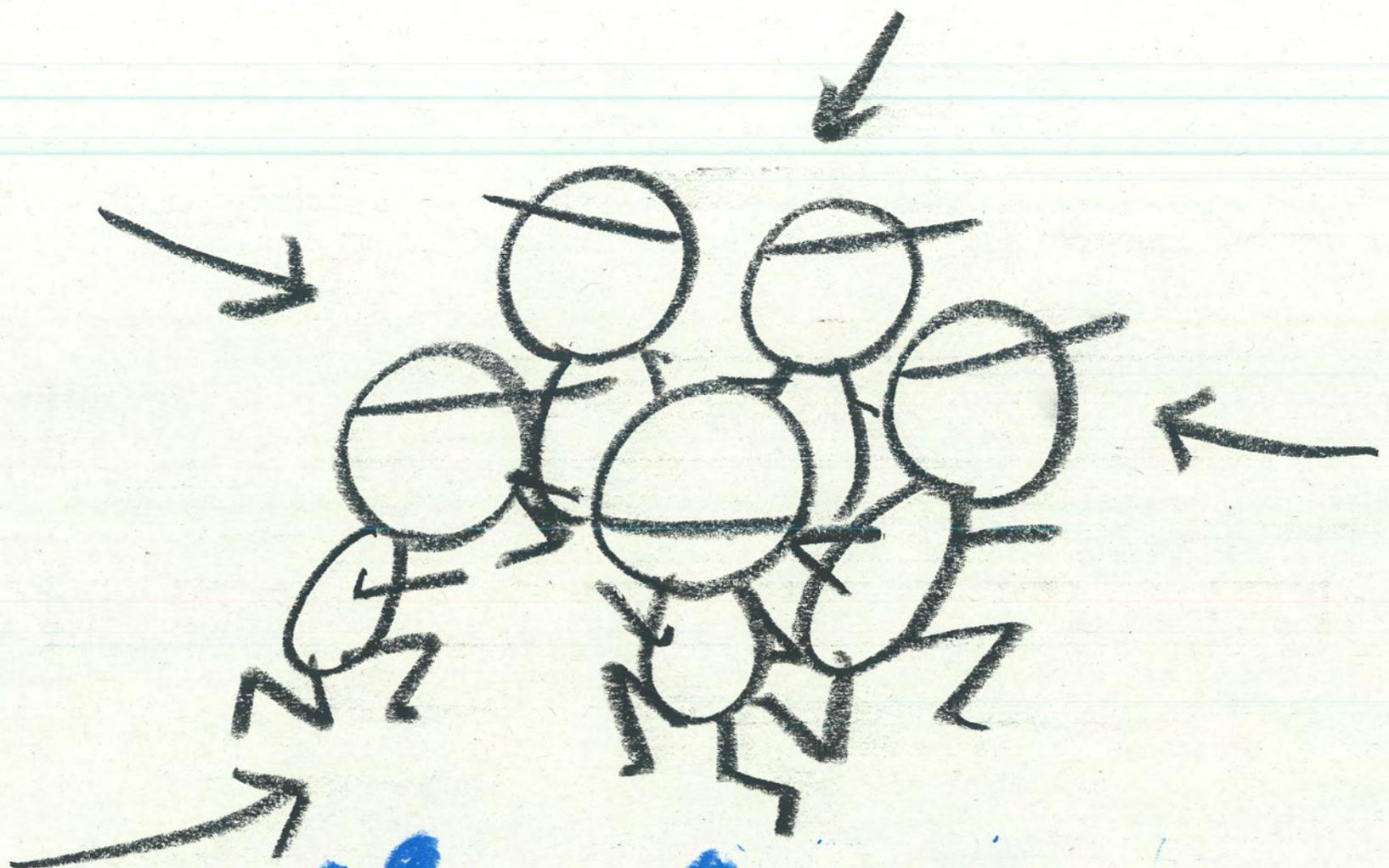
③	火山	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マグマのボコボコした感じ</li> <li>・激しく爆発する感じ</li> <li>・噴石が飛び散る感じ</li> <li>・噴煙がモクモク広がる感じ</li> <li>・溶岩がドロドロ流れる感じ</li> </ul>	小さく弾む 小さく 大きく ゆっくり 速く 跳ぶ 這う 伸びる	ボコボコ グツグツ ドカーン ボーン プシ ユー ゴゴゴゴ・・・ ヒューン ピュー ドン モクモク ボワボワ ドロドロ グワー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マグマが地底でグツグツ煮えたぎっているよ</li> <li>・地上に飛び出るよ ドッカーン！</li> <li>・噴石がいろいろなところに飛び散るよ</li> <li>・噴煙がだんだん大きく広がっていくね</li> <li>・溶岩がゆっくりドロドロ流れていくよ</li> <li>・だんだん冷えて固まっていくね</li> </ul>
④	竜巻	<ul style="list-style-type: none"> <li>・激しく周りのものを引き込む感じ</li> <li>・周りのものを壊していく感じ</li> <li>・激しく回る感じ</li> </ul>	回る 跳ぶ ゆっくり 速く 低く 高く	ガガガガ・・・ ゴー！ グォー！ ガシャガシャガシャ ブォー！	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゆっくり周りのものを引き込んでだんだん大きくなっていくね</li> <li>・激しく回るよ 大きく回るよ</li> <li>・周りのものを壊していくよ</li> </ul>
⑤	滝	<ul style="list-style-type: none"> <li>・激しく流れ落ちる感じ</li> <li>・岩にたたきつける感じ</li> <li>・岩に当たって水しぶきが飛び散る感じ</li> <li>・水しぶきがキラキラ輝いて広がる感じ</li> </ul>	高く 低く ゆっくり 速く 跳ぶ 落ちる 跳ねる 広がる	ドドドド・・・ ゴゴーツ・・・ バシッ バシャーン ピシャー フワーツ キラキラ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・滝がものすごい勢いで流れ落ちていくよ</li> <li>・岩に当たって水しぶきが飛び散るよ</li> <li>・水しぶきが霧となって広がっていくよ</li> </ul>
⑥	いん石	<ul style="list-style-type: none"> <li>・激しくぶつかり合う感じ</li> <li>・勢いよく飛んでいく感じ</li> <li>・突き抜ける感じ</li> <li>・ぶつかって碎ける感じ</li> <li>・跳ね返る感じ</li> <li>・光輝く感じ</li> </ul>	ゆっくり 速く 跳ぶ 飛び跳ねる 回る 走る	ピシューン シュー ピカーン ヒュー ブウォーン ドッカーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゆっくり宇宙のちりが集まっていくよ</li> <li>・スピードを上げて迫ってくるよ ぶつかるドッカーン！！</li> <li>・ピカーン 光輝くよ</li> </ul>



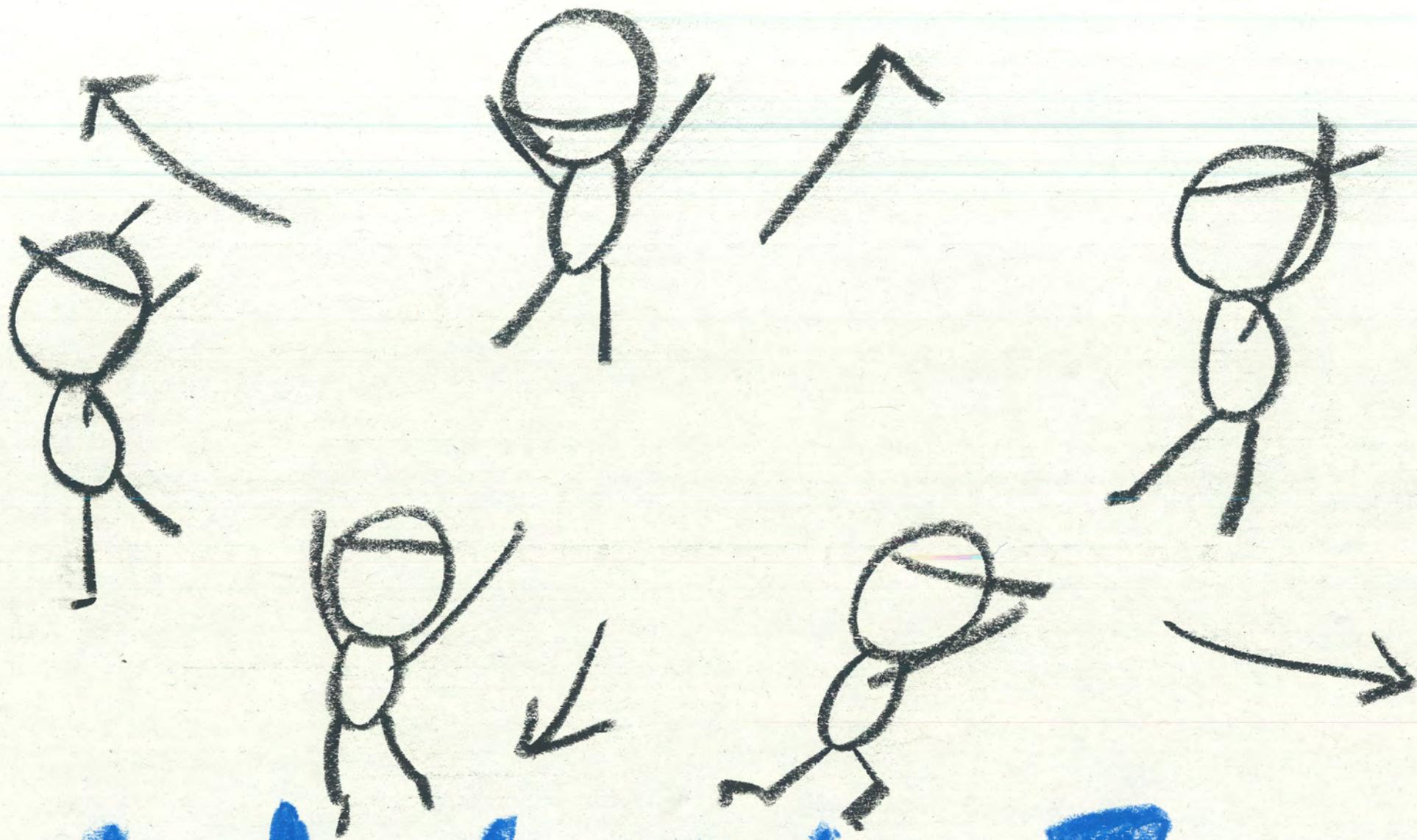
群羊

のの

重カキ



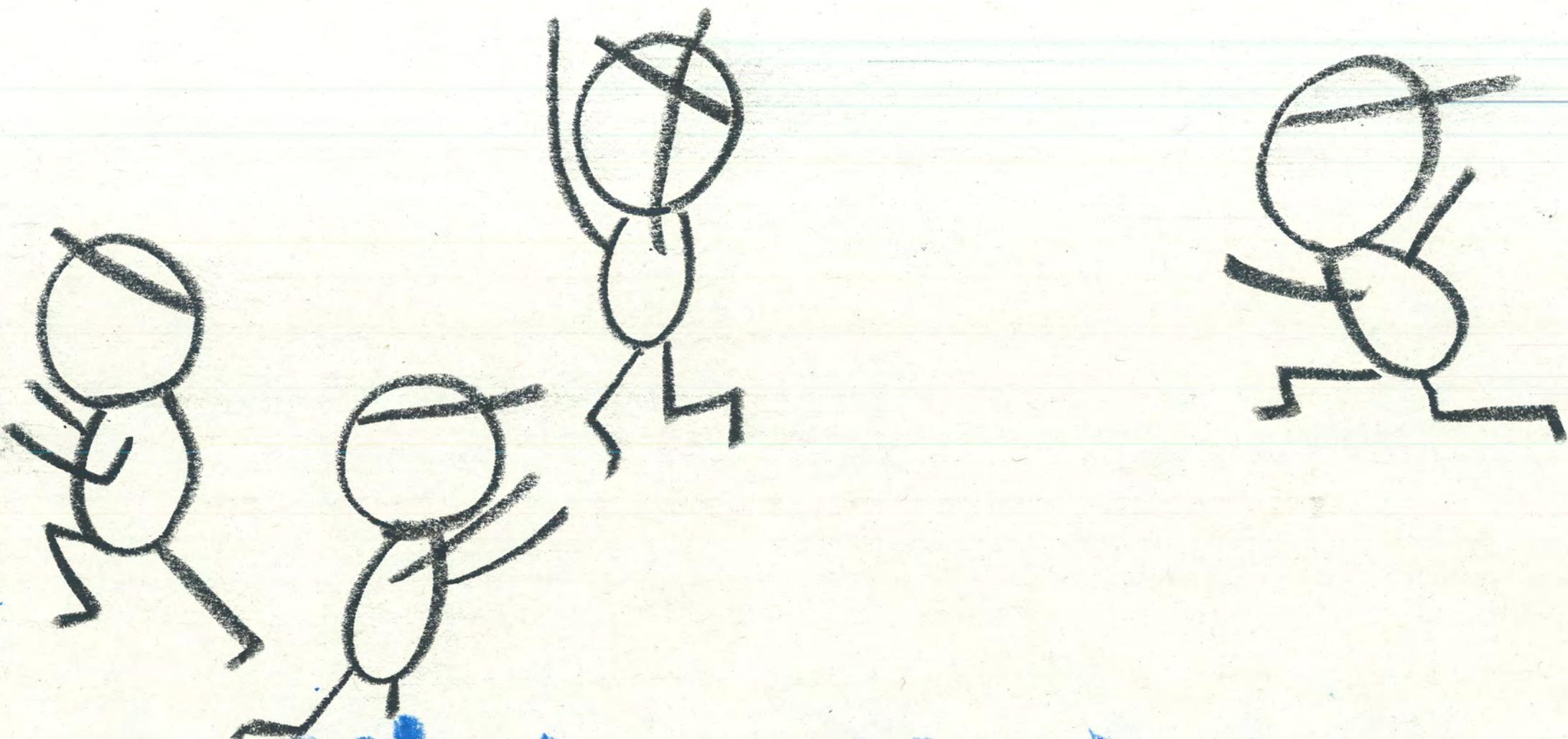
集まる



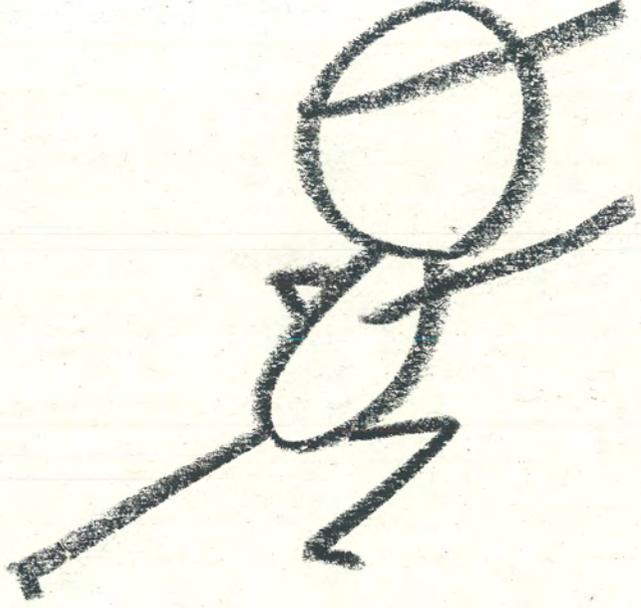
はなれる



順番に



ははははは



一齊に